



9月は「世界アルツハイマー月間」です

認知症とともに自分らしく生きていく

—あなたと紡ぐあんなか—

申・問 困高齢者支援課地域包括支援センター(☎内線1188)

認知症に対する理解を深め、本人や家族を支えるため、9月21日を「認知症の日」、9月を「世界アルツハイマー月間」と定め、世界各地で啓発活動が行われています。市も、認知症に対する正しい理解や適切なケア・支援を普及するため、さまざまな取り組みを進めています。認知症を「自分ごと」として捉え、誰もが安心して暮らせる地域づくりを一緒に進めていきましょう。

※認知症とは…脳の病気や障がいなどさまざまな原因で認知機能が低下し、日常生活に支障が出る状態のことです。加齢によるもの忘れとは違い、体験したこと自体を忘れたり、進行すると身の回りのことが難しくなったりします

■あんなか認知症あんしんガイドブック「認知症ケアパス」

認知症ケアパスは、認知症の症状(もの忘れの不安から生活機能の低下まで)の進行に合わせて、「いつ」「どこで」「どのような医療や介護サービスが受けられるのか」といったケアの流れを説明するものです。認知症の本人や家族が安心して暮らせるよう、ご活用ください。

ガイドブックは、市HPに掲載しているほか、困・問地域包括支援センターで配布しています。



詳しくはこちら

■誰でも気軽に集まれる場所「あんなかオレンジカフェ」

あんなかオレンジカフェは、認知症の人や家族、地域の人、福祉や介護などの専門職と一緒に認知症について知り、学び、考える場所です。ぜひ、お気軽にご参加ください。

日 9月30日(水)

時 午後2時～3時30分

内 朗読の会「言の葉」による読み聞かせ、ハロウィンの小物づくり、

体を使った脳トレ講座、座談会

場 碓氷川熱帯植物園(原市65)

対 市内在住・在勤の認知症当事者やその家族、認知症に関心のある人

定 15人程度(要申し込み)

他 保健師や看護師、社会福祉士などが個別の相談にも対応します。



■「認知症サポーター養成講座」受講者を募集します

認知症サポーターは、認知症について正しい知識を習得し、自分のできる範囲で認知症の人や家族を支える「応援者」です。以下の要件で開催します。

受講を希望する人は、地域包括支援センターまでご連絡ください。

募集要件

・市内の団体、企業、教育機関などで受講者5人以上、90分程度の講義を受講できること。

・開催は原則、祝日を除く月～金曜の午前9時～午後5時

※上記以外の曜日、時間で開催を希望する場合はご相談ください



市内高校で開催した養成講座の様子



受講者にはオリジナルキーホルダーを差し上げます

日 日程
時 時間
期 期間
申 申込み先
場 会場・場所
問 問合せ先
対 対象・資格
電 電話
FAX FAX
A A
X X
定 定員
料 料金
金 金
・ 費用
持 持ち物
持 持ち物
他 他
その 他